



# 伝えよう！旧和田家

NEWS

1

## 「第1弾 旧和田家を知ろう！」

小出地区まちぢから協議会、東海大学協力のもと、小出小学校の5年生が取り組む「伝えよう！旧和田家」が、いよいよスタート！  
去年の「つくろう！小出のシンボルマーク」に続くプロジェクトです。  
第1弾は2020年7月21日、小出小学校の体育館で行われました。

◎「伝えよう！旧和田家」とは？

旧和田家とは江戸時代、村役人を務める和田家によって建てられた大型の民家。茅ヶ崎市の重要文化財として保存されており、2020年に耐震化リニューアル工事が完了します。これを機に、より多くの人に知ってもらうため、小出小学校の5年生と協力して、旧和田家について学び、大切さを伝えるプロジェクトです。



### ①校長先生からのあいさつ

はじめに、校長先生からみんなにごあいさつ。  
「昨年のマークづくりと同じようにみんなで作えながら楽しみながら、そして自分たちが大人になった時にほこれるような作品を作しましょう！」校長先生の想像をはるかに超える、楽しい思い出をみんなで作しましょう。



### ②景観みどり課、<sup>しおたに</sup>塩谷さんからの説明 テーマ「伝えよう！旧和田家」

茅ヶ崎市役所 景観みどり課の塩谷(しおたに)さんに、まち起こし事業の目的や、小出地区の今と未来の姿について話をしたね。旧和田家をまだよく知らない人も多かったけれど、この授業を通して旧和田家を好きになってくれたらうれしいです。茅ヶ崎市の大切な宝である「旧和田家」を通して、小出地区の魅力をみなさんに知ってもらいましょう。みんなの力を合わせてがんばろう！



完成したら…

旧和田家のガイドブックの表紙になったり



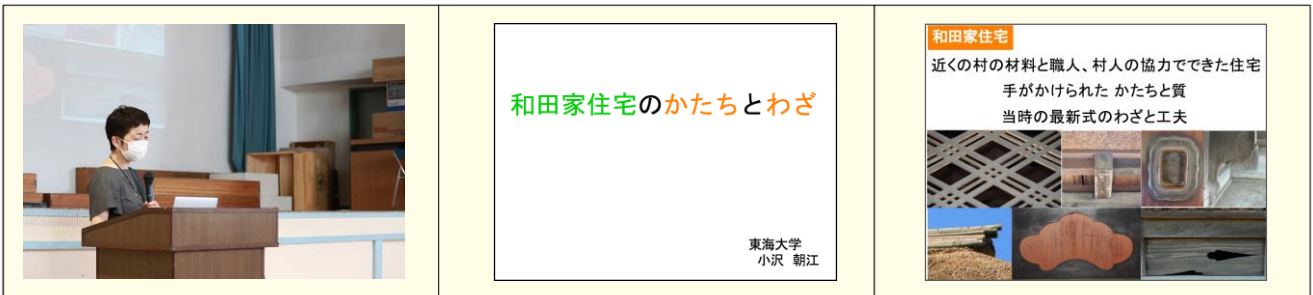
旧和田家で行うイベントポスターに使われたり



### ③東海大学 <sup>おざわ</sup>小沢先生からの説明

#### テーマ「旧和田家の特徴を知ろう」

旧和田家住宅は一体いつ誰がどうやって作ったのかなあ？東海大学の小沢(おざわ)先生がとってもわかりやすく説明してくれました。いろんな形と大工さんのわざで旧和田家が作られていて、驚いた人もいっぱいいたはず！旧和田家は、江戸時代当時は最新の家だということがわかってきました。次の授業では実際に見に行きます。楽しみ！



### ④サン・アド <sup>こじま</sup>小島先生と <sup>あき</sup>安藝先生からの説明

#### テーマ「魅力を伝える様々な方法」&「次回の宿題」

広告制作会社「サン・アド」の小島(こじま)先生と安藝(あき)先生が、人の気をひく広告のデザインやコピーの役割や、広告のお仕事の内容についてお話をしました。デザイナーやコピーライターがどんなことをするのかって、なんとなくわかってきたかな。それをみんな、自分たちでやるんだよ！次の授業では旧和田家の特徴を調べて学んで、広告作りに必要な情報を集めよう。次の授業までの宿題は、「気になったポスターをみつけよう」。夏休みだけど、楽しみながらがんばりましょう。



### 次回の宿題ワークブック配布

#### 「気になったポスターをみつけよう！」

街やお店で気になったポスターを見つけよう！3つでも4つでもいいので描いてきてね。写真でもOK！なぜそのポスターが気になったのか、どこに魅力を感じたのか書き出そう！



次回のプロジェクトは「旧和田家に触れよう！」

旧和田家に行って、ふだんはなかなか見られない工事現場を見学します！